



全国大会

ダイヤモンド柔道クラブ 山本颯太郎

僕が柔道を始めたのは2年生の時でした。初めは遊び感覚で練習をしていたのですが、初めての試合が1回戦負けで、すごく悔しくて、それから柔道を頑張ろうと思いました。それでも、試合では、良い成績を残すことができませんでした。中学生になり、山直中学校には柔道部があるので、部活に入るかどうかすごく悩みましたが、今まで頑張ってきたので、柔道部に入ることにしました。

中学生になったら体が大きくなってきて、大きな選手とも戦える力がついてきました。大阪ではなかなか勝てませんでした。全国大会大阪予選で優勝したらいいと言われ、3年生になってから、いろいろな高校、中学校、クラブチームと練習をしてきました。大阪で1番になりたい！だからしんどくても我慢をして練習に励みました。

シードを獲得する試合があり、そこで大阪大会で当たる選手と試合をします。僕は何とか最終選考会まで残ることができました。選考会で1位になれば、1番良いシードを獲得することができます。結果は自分の柔道ができず、4位でした。ぎりぎりシードが取れた状態で、すごく悔しかったです。それでも、次に勝てばいいと思って練習を続けました。

大阪大会の日、1回戦、2回戦、3回戦まで順調に勝ち上がりました。準決勝の相手は、選考会で1番強かった選手で、すごく緊張しましたが、絞め技が入って1本勝ちしました。全国大会出場の切符を掛けた決勝に上がり、すぐに1本勝ちしました。大阪で1番になり、すごく嬉しかったです。そこから全国大会までの間、僕は必死で練習をしました。

とうとう全国大会の日がやってきました。1回戦の相手は、徳島代表で、初めのうちはどちらもポイントがない状態が続き、時間終了間際に場外側でポイントを取られてしまいました。その時、全国大会の強さを思い知らされました。

僕は高校生になっても柔道を続けたいと思います。次は、高校の全国大会で優勝したいです。

